

2018年5月16日

香港職業安全衛生協会

理事長 Dr. LEUNG Wai Kwong, Daron 殿

中央労働災害防止協会

理事長 八牧 暢行

香港職業安全衛生協会が、1977年に設立されて以来、創立40周年を迎えられましたことにつきまして心からお祝い申し上げます。

貴協会は、貴地域において古くから安全衛生専門家や産業界へ安全衛生活動の支援を積極的に行い、労働災害・職業性疾病の撲滅に尽力されるとともに、アジア・太平洋地域における安全衛生に係る取組みに関して指導的役割を果たされて来られました。ここに貴協会に心から敬意を表したいと存じます。

貴協会と同じく安全衛生に携わっております私ども中央労働災害防止協会は、「全ての働く人々に安全・健康を ～Safe Work, Safe Life～」を経営理念として、働く人の安全と健康の確保、快適な職場環境の形成などを応援させていただいております。日本においては、人手不足、高齢化、長時間労働などに伴い、労働安全衛生をめぐる環境にも大きな変化・変革が生じていますが、私どもは、これらの動きをタイムリーに捉え、時に先取りして、新しい時代にふさわしい安全衛生分野における「人材育成」、高い専門性を活かした「技術支援」、
「情報の発信・提供」、「啓発」等に努めているところです。

わが協会は、貴協会と APOSHO の活動を中心に交流を築き上げて参りました。このような交流の場において、安全衛生分野について相互に学び合い、また支援し合うことが出来て、わが協会としても大変有益でした。さらに2021年には、日本で APOSHO の年次会議を開催することとしておりますので、香港の多くの方が日本を訪れることを期待するとともに、貴協会ともより一層、交流を深めることができることを期待しております。

貴協会が労働安全衛生分野において一層積極的に活動を展開され、貴地域及びアジア・太平洋地域における労働安全衛生の改善に大きく貢献されることを大いに期待しております。

終わりに、貴協会が、今後50周年、さらに100周年と益々のご発展されることを心より祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

全ての働く人々に安全・健康を ～Safe Work, Safe Life～